



- 横須賀海上保安部管内の海難発生状況
- 令和4年の主な海難防止啓発活動の状況

令和5年2月15日

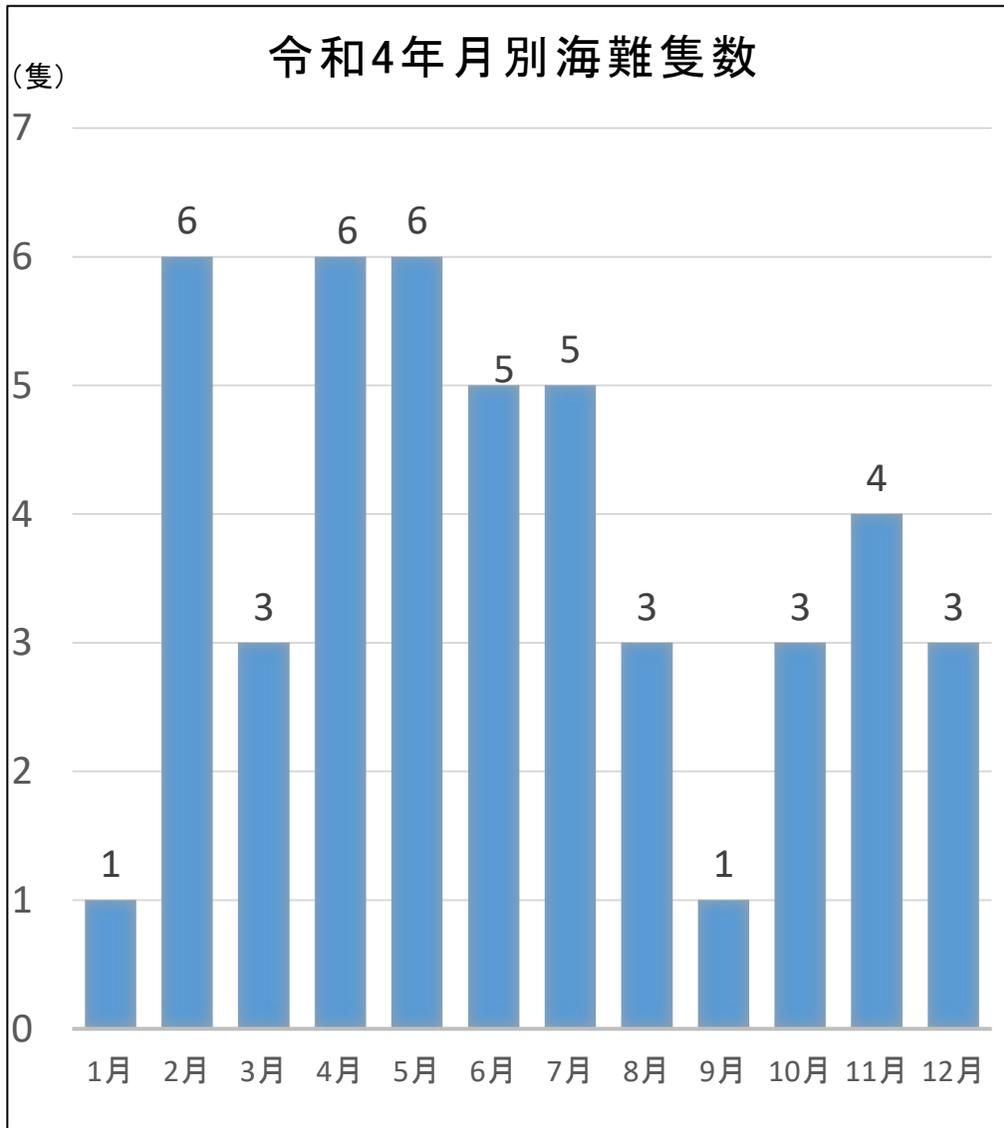
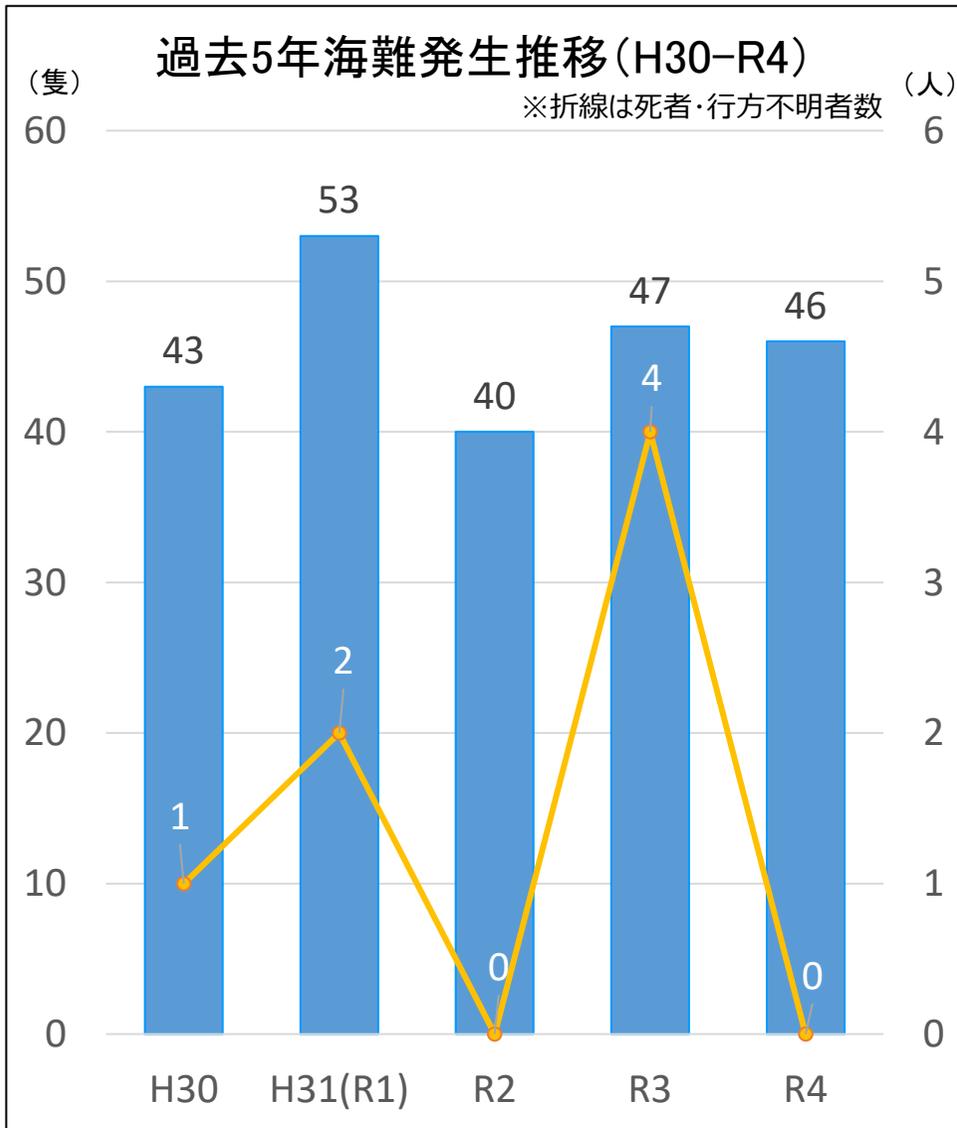
横須賀海上保安部管内の海難発生状況（概況）

船舶海難

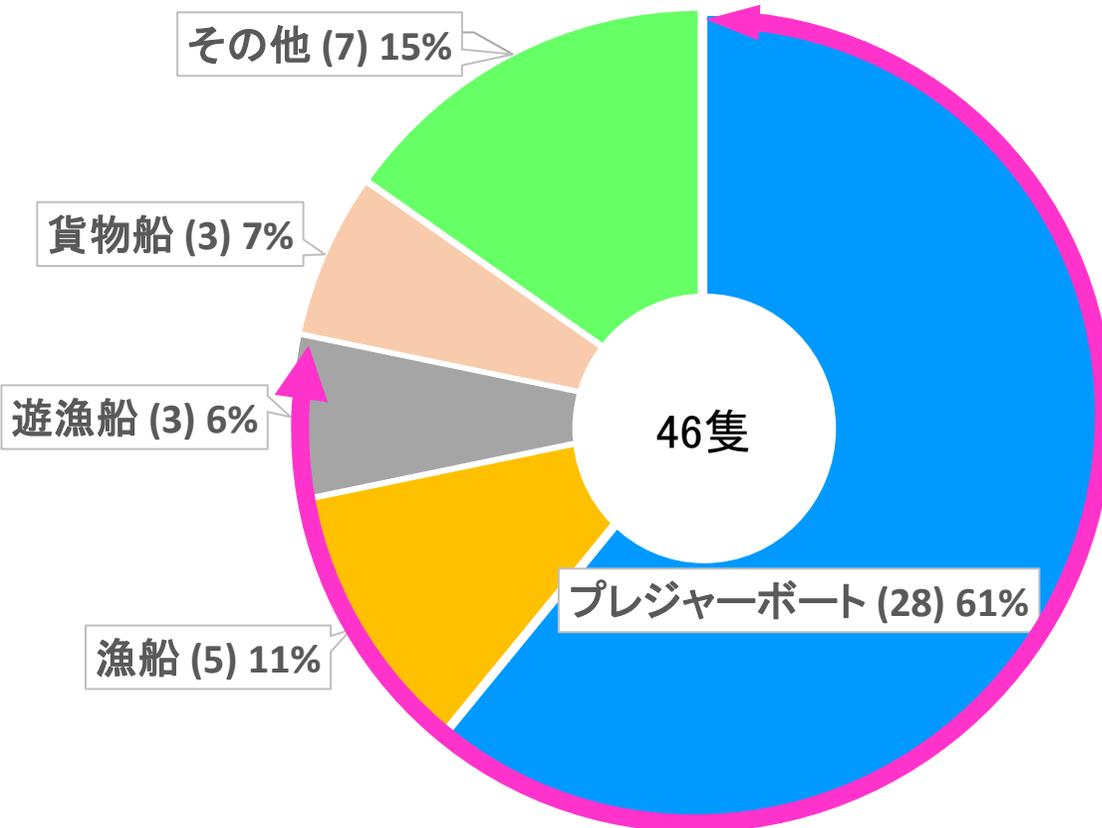
- ◆ 発生件数は横ばい
- ◆ 貨物船の運航不能やPBの火災のほか、浦賀水道航路内での衝突事案が発生

人身海難

- ◆ 発生件数は大幅に減少
- ◆ 「船舶海難によらない乗船者の海難」及び「マリンレジャー以外の海浜事故」が減少の大きな要因
 - 「船舶海難によらない乗船者の海難」のうち工事作業や漁業中の事故等
令和3年：9件 → 令和4年：1件
 - 「マリンレジャー以外の海浜事故」とは海岸等での怪我や自殺等
令和3年：13件 → 令和4年：6件
- ◆ SUP海難が急増（マリンレジャーに伴う海難の約60%がSUP）
令和3年：8件 → 令和4年：12件



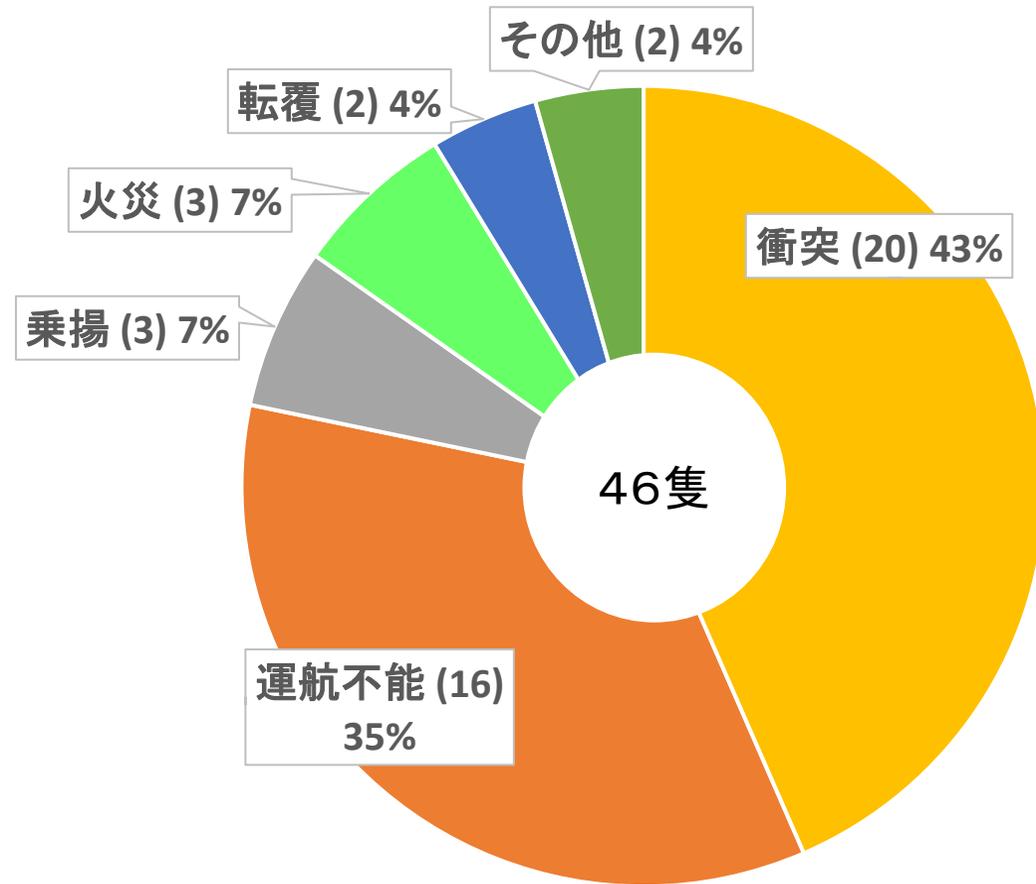
令和4年船種別海難発生状況



船舶種別	隻数(隻)
プレジャーボート	28
漁船	5
遊漁船	3
貨物船	3
その他	7
合計	46

約80%が小型船舶

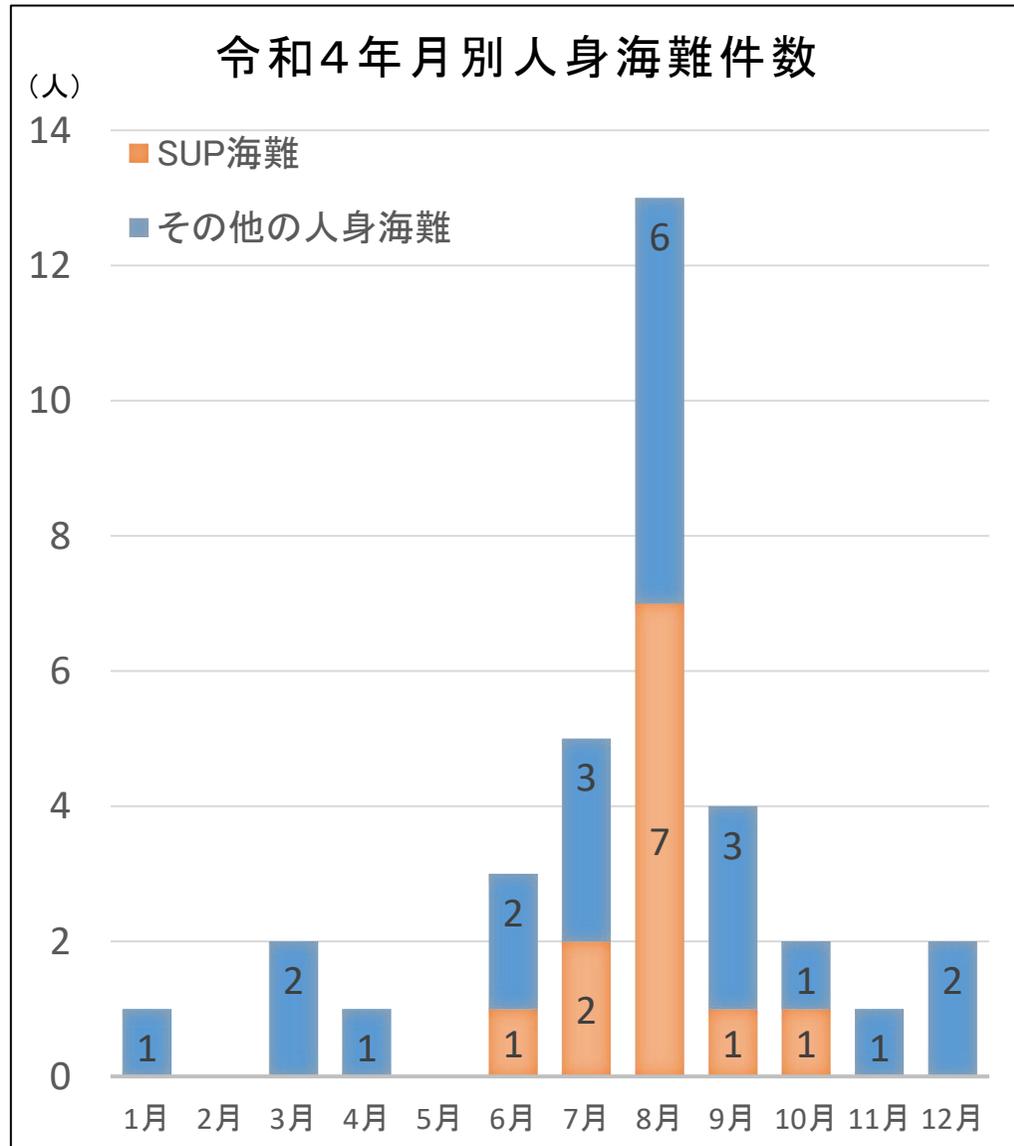
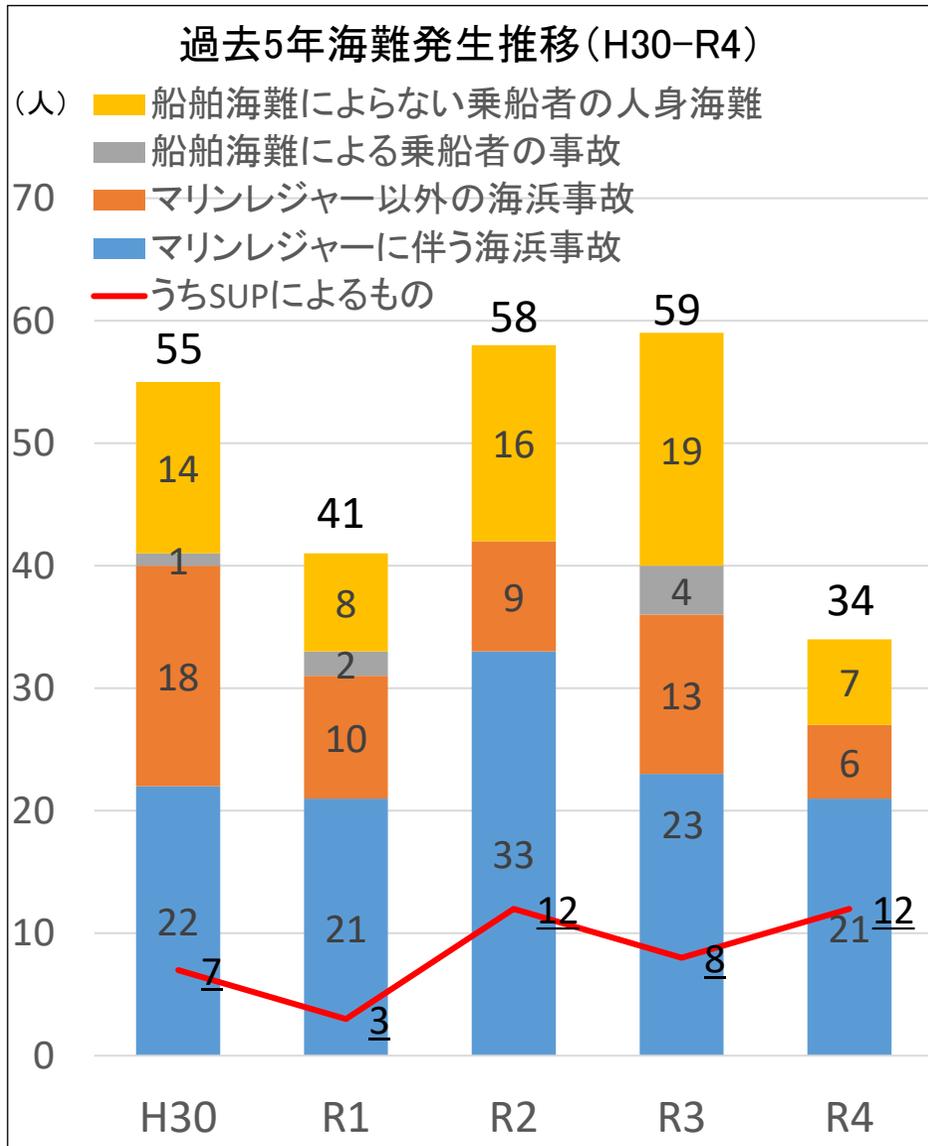
令和4年海難種類別発生状況



運航不能事案 (R4.5.14 野島埼沖)

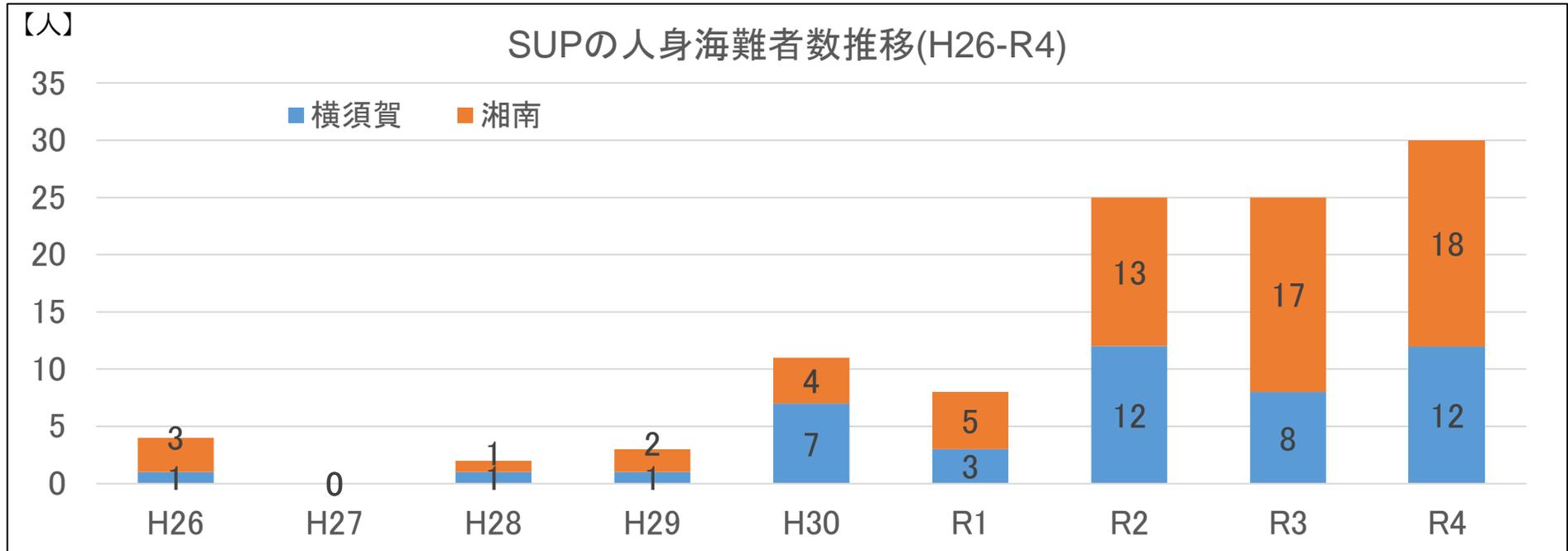


火災事案 (R4.8.7 城ヶ島東方)



1 現況

SUPユーザーが増えるとともに、海難件数も年々増加



令和4年の夏、SUPの事故者が急増

- 長者ヶ崎沖で子供含む6名の集団漂流事案
- 津久井浜でSUP購入翌日の死亡事案

などが発生

2 課題

- 個人が手軽にネット購入
- 検査や免許が不要

SUPの「気軽さ」が指導・周知を困難にしている

加えて、秋以降は

- 三浦半島西側及び南側で陸から沖に吹く風が発生
- 経験者による風を利用した遊走が実施されている

ベテランも含め海難の蓋然性が高まる

3 SUP海難急増に伴う緊急的対応措置(9月、10月に実施)

- TV局を活用した注意喚起
- 事故防止リーフレットの作成・海岸での配布
- 地元FM局(湘南ビーチFM等)を活用した注意喚起
- 自治体や救助団体等のSNSを活用した注意喚起



NHK「おはよう日本」全国版 10月6日放送

緊急 SUP事故急増中!!

令和4年の夏、SUPの事故が急増しています。三半平瀬SUP乗用者発表(7、8月だけで約1万人)を背景に、横須賀市津久井浜にて死亡事故発生。長春ヶ崎沖にて子供を含む6名の集団漂流事故発生。いずれもSUP初心者を含む事故です。自身の体力を過信せず、必要な知識と技術の習得をお願いします。

【A】 10291030 01 02 03 04

SUP (スタンドアップパドルボード) を安全に楽しむために!!

- 漂流事故防止!** 気象・海象を調べよう
- 天候の急変や離岸流等の潮流により帰還不能。漂流する事故が発生しています。事前に天気や潮汐、海流の情報を十分調べて行動計画を立ててください。
- 空気漏れに注意!** 出航前の準備は確実に
- 万が一事故に遭った場合に備え、携帯電話などの連絡手段を確保してください。リブコード(ボードの脱れ止め紐)を正しく装着し、ライフジャケットを常時着用してください。
- インフレータータイプ(空気を入れて膨らますタイプ)のSUPは、空気漏れや亀裂がないか確認してください。特に継ぎ目等で穴が開く事故が増えていきます。周辺の環境に気をつけて航行してください。
- パドル流出に備える!** 事前の練習
- パドルが流出したことにより、戻れなくなる事故が発生しています。パドル流出に備え「両手を差したパドルリング」を身に付けましょう。練習も含めることも有効です。
- 無理をしない!** 自分の体力を知ろう
- 自分の体力を過信して深く沖まで行き、体力を失い戻れなくなる事故が発生しています。自分の体力・技術レベルをしっかり把握してください。
- 体調管理を万全に!** 飲酒・体調不良は事故のもと
- お酒を飲んで、また、体調が悪いのに無理をすると重大事故に繋がります。飲酒・体調不良でのSUPは絶対にやめてください。

横須賀海上保安部 ☎046-961-8374

緊急 SUP事故急増中!!

〇経験年数3年未満、風速5m/s以上、波高0.5m以上で過難に至る可能性が高くなっていきます!

天気予報を手チェックしよう。

〇状況(季節や水温)に応じて、適切な装備を選びましょう。

SUPの基本4点セット

体の保温・保護等

〇インフレーター(膨張式)SUPボードの注意点

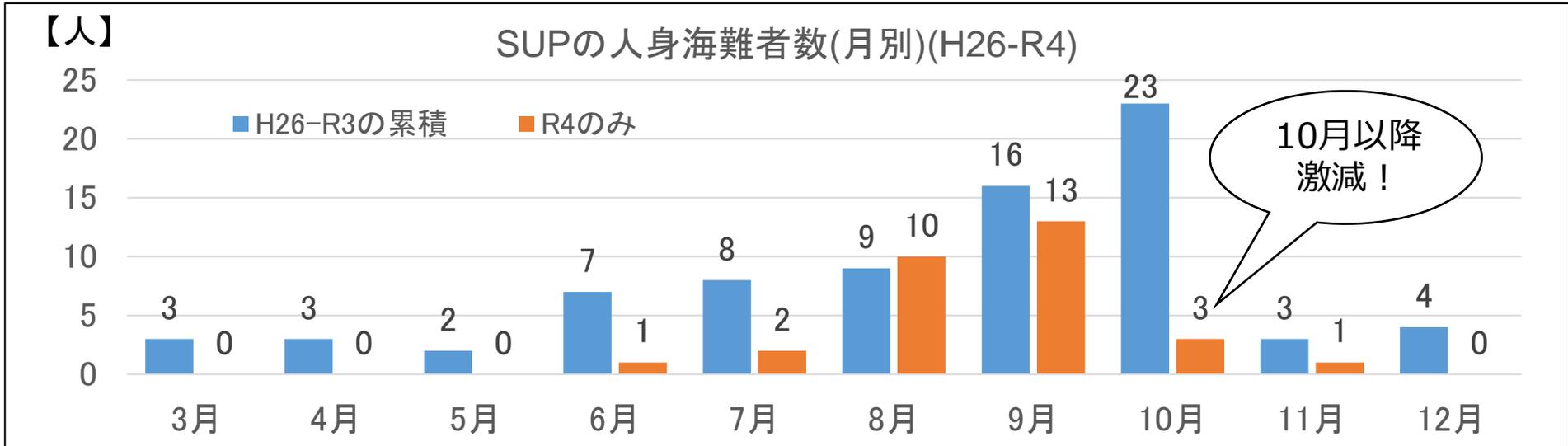
- ▶ 適正な空気圧にしましょう。
- ▶ エア漏れがないかチェックしましょう。

自己救命策 3つの基本

1. 事前準備
2. 安全確認
3. 110番の活用

横須賀海上保安部 ☎046-961-8374

事故防止リーフレット



海難防止啓発活動

海上保安部単独や、関係機関との合同によるパトロール、マリンレジャー関係者への安全啓発を実施

訪問隻数: 1030隻

訪問指導数: 60件



海水浴場での啓発活動



地域イベントに合わせてた講習会



パーソナリティ

管内各FMラジオ局へ生出演により事故防止を呼びかけ



海上安全指導員に対する講習会



地元自治体・警察機関とのパトロール(逗子海岸)
(R4.7 過去最大規模の約100名体制)



横須賀市指定団体との
合同パトロール(R4.8)



関東運輸局との合同点検(R4.5)



シーバード葉山との合同パトロール(R4.5)